

11 世界平和記念聖堂(カトリック幡町教会)



昭和を代表する巨匠、村野藤吾による傑作建築。見学ツアーでは詳しい解説と共に建物内外をめぐる(※改修工事のため見学範囲が限定される可能性あり)。また、コンサートでは建物の響きもぜひご堪能ください!

建物見学会

日時 11/13(日) 14:00～15:30 定員 20名(先着順・要申込) 料金 500円

申込 下記 Web ページからお申込ください

主催・問合せ先 アーキワーク広島 <http://www.oa-hiroshima.org>

第7回セシリア・ミュージック・アカデミー チャリティ・コンサート 平和と復興を願うメサイアの響き

日時 10/30(日) 16:00～(15:30開場) 料金 一般 2,000円、高校生以下 1,000円、未就学児 300円 申込 不要

主催・問合せ先 セシリア・ミュージック・アカデミー(横田)

TEL 080-3896-7433 (9:00～14:00)

+DATA

竣工:1954年 設計:設計:村野・森建築事務所(村野藤吾)+内藤多仲
住所:広島市中区幡町 4-42

12 広島県立美術館



広島市の中心部に位置する規模・内容ともに西日本最大級の美術館。名勝・縮景園に隣接しており、美術館も庭園の風景を取り込むことを強く意識した設計になっています。見学ツアーでは、施設管理者による解説とともに建物内をめぐる。

建物見学会

日時 11/12(土) 10:00～11:00 集合場所 1F エントランスホール 定員 20名(先着順・要申込) 料金 無料 申込 下記 Web または、電話にてお申込みください

ひろしま建築学生チャレンジコンペ2016最終審査会

日時 11/6(日) 13:00～17:00(予定) 料金 無料 申込 不要

主催・問合せ先 広島県 営繕課 TEL 082-513-2311

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/tatemonogatari/festa2016.html>

+DATA

竣工:1996年 設計:(株)日建設計 住所:広島市中区上楠町 2-22

13 東平塚のアトリエ



建築家宮森洋一郎氏のアトリエを解説とともに特別に見学します。シンプルな箱をベースに内部の空隙が各用途を緩やかにつなぐ構成で、多様な開口部で京橋川の眺めを取り込む工夫は川の街らしさを感じさせます。

建物見学会

日時 11/13(日) 14:30～15:20、15:40～16:30 定員 各回 15名(先着順・要申込) 料金 400円 申込 下記 Web ページからお申込ください

主催・問合せ先 アーキワーク広島 <http://www.oa-hiroshima.org>

+DATA

竣工:1998年 設計:宮森洋一郎建築設計室 住所:広島市中区東平塚町 1-1

14 比治山本町のアトリエ



建築家村上徹氏のアトリエを解説とともに特別に見学します。比治山の麓という立地を生かしつつ、極力シンプルなかたちを用いた空間表現が追求されています。スタイリッシュなデザインの階段も見逃しません!

11/13 イベント開催!

建物見学会

日時 11/13(日) 14:30～15:20、15:40～16:30 定員 各回 15名(先着順・要申込) 料金 400円 申込 下記 Web ページからお申込ください

主催・問合せ先 アーキワーク広島 <http://www.oa-hiroshima.org>

+DATA

竣工:1998年 設計:村上徹建築設計事務所 住所:広島市南区比治山本町 1-27

15 山陽文徳殿



頼山陽の没後百年祭を機に建てられた施設。和風のデザイン要素を抽象化しながら当時最新のコンクリート技術と調和させる意欲的な設計であり、室内装飾は被爆前の姿をとどめています。通常非公開ですが、たてフェス会期中は見学できます!

11/12/13 イベント開催!

建物見学会

日時 11/12(土)、13(日) 14:00～14:40 定員 各回 20名(先着順・要申込)

料金 無料 申込 電話またはメールでお申込ください

主催・問合せ先 広島市都市整備局営繕課 TEL 082-504-2730

eizen@city.hiroshima.lg.jp

※ 10/28(金)までにお名前、住所、電話番号をお知らせ下さい

※ 建物にトイレがありませんのでご注意ください

+DATA

竣工:1934年 設計:広島市建設局営繕課(当時) 住所:広島市南区比治山町 7-1

16 広島市現代美術館



比治山公園に建つ、全国初の公立現代美術館。古代ヨーロッパを思わせる列柱や、日本の蔵を思わせる切妻屋根など、ポストモダンの影響を感じさせるデザインが印象的で、比治山の稜線を守るため建物の大半を地下に埋めたのも特徴となっています。たてフェス会期中は、通常非公開のバックヤードツアーも行われます!

11/12 イベント開催!

建物解説&バックヤードツアー

日時 11/12(土) 11:00～12:00 定員 20名(先着順・要申込) 料金 無料

申込・問合せ先 公共建築協会中国地区事務局の Web ページからお申込ください <http://pbacweb.jp>

主催 国土交通省中国地方整備局営繕部、「公共建築の日及び公共建築月間」中国地方実行委員会

+DATA

竣工:1988年 設計:(株)黒川紀章建築都市設計事務所+広島市
住所:広島市南区比治山公園 1-1

17 広島市西消防署



平和大通り沿いの消防署。スケルトンな姿にみなさんも一度は注目したことがあるはず。全体がガラスで覆われた透明な建物で、中で働く消防士の姿が見えることも。普段は、通り沿いの通路やアトリウムなどが平日のみ公開されていますが、11/12(土)・13(日)に限り特別に見学できます!

11/12/13 イベント開催!

土日特別見学

日時 11/12(土)・13(日) 8:30～17:15 料金 無料 申込 1階受付で来庁者受付簿にお名前等を記入の上、ご見学ください

通常公開

日時 土曜日・日曜日・祝日、年末年始を除く、8:30～17:15

+DATA

竣工:2000年 設計:山本理顕設計工場 住所:広島市西区都町 43-10

18 古田幼稚園



ルドルフ・シュタイナーの思想に基づく個性的なデザインの園舎です。宮大工が腕を振ったという複雑な造形、子どもにやさしい細部のつくりこみなど、見どころが多く楽しい建物解説とともに特別に見学します。

11/12 イベント開催!

建物見学会

日時 11/12(土) 13:30～14:30 定員 20名(先着順・要申込) 料金 500円

申込 下記 Web ページからお申込ください

主催・問合せ先 アーキワーク広島 <http://www.oa-hiroshima.org>

+DATA

竣工:1988年 設計:村山建築設計事務所(村山雄一)

住所:広島市西区古江東町 8-28

CITY WALK EVENT | まちあるきイベント

B 横川のまちあるきツアー

最近注目を集めている横川は、歴史とレトロと現代が混在する独特なまちです。アイデアが生まれる気質の背景や地域の歴史などを地元の方に伺いながら、横川の魅力的なサイトや路地をめぐっていきます。



日時 11/12(土) 10:00～12:00 場所 広島市西区横川町

定員 15名(先着順・要申込) 料金 無料 申込 下記 Web ページからお申込ください

主催・問合せ先 アーキワーク広島

<http://www.oa-hiroshima.org>

【訪問予定先】大雁木、横川シネマ、駅前広場(かよバス)、商店街の店舗

11/12 イベント開催!

CITY WALK EVENT | まちあるきイベント

C 己斐のまちあるきツアー

己斐エリアには建物や路地など、各時代で生まれたサイト(場)が積層しています。これから何が更新され何が残っていくか、地元で活動している学生チームの目線で、己斐の今を切り取るまちあるきです。



日時 11/13(日) 10:00～12:00 場所 広島市西区己斐本町

定員 15名(先着順・要申込) 料金 無料 申込 下記 Web ページからお申込ください

主催・問合せ先 アーキワーク広島

<http://www.oa-hiroshima.org>

協力 広島修道大学(地域イノベーションコース)

【訪問予定先】旭山神社、善法寺、旧西国街道、己斐の商店街、ほか

11/13 イベント開催!

TATEMONOGATARI COLUM | ひろしまてものがたりコラム

ため息の出る職場、 広島「自アトリエ建築」群とは

県外から建築に詳しい友人が訪ねてくると、どうしても案内しなくなる場所があります。広島を代表する建築家の自邸ならぬ、「自アトリエ建築」群です。広島以外の地域では一棟丸々設計するケースは稀で、その豊かな職場環境にみなさん感嘆されます。

自邸に比べて、自らが働く場を設計する「自アトリエ建築」は、多数の関係者が出入りする分、パブリック性の高い建築になります。その結果、アクセスの良い市街地に建てられることが多く、高層化する傾向があり、階段回りや吹き抜けといった縦のボリュームをどう活かすかが設計者としての腕の見せ所になります。

広島「自アトリエ建築」の大半は川に面して建てています。特に、約40年にもわたり建築界の第一線を牽引してきた村上徹建築設計事務所(「比治山本町のアトリエ」1999)と宮森洋一郎建築設計室(「東平塚のアトリエ」1998)は、比治山の麓に位置し、猿猴川を挟んで東と西に面して建てていることから、広島建築ツアーの見学場になっています。

ともに、都市のガイド(抜け)である川、その川に沿って広がる豊かな緑地帯を室内に取り込む大胆な工夫が施されています。川によって勢いが増した風を感じ、刻々と変化する緑地帯や空に染まった光を浴びると、広島の日常がいかに豊かでそれを支える環境がいかに心地よいものか、改めて気が付かせてくれます。

一方で、両者の違いはどこにあるのでしょうか。詳細は、ネタバレになるので避けますが、「比治山本町のアトリエ」が隅々まで凛とした緊張感に包まれているのに対して、「東平塚のアトリエ」は、肌触りの良い浴衣を羽織ったような大らかさを感じます。もし、設計者本人に質問する幸運に恵まれた際は、前者ではコストを抑えるために編み出した工夫について、後者ではお気に入りの場所について、それぞれ質問してほしい。きっと設計者兼施主兼ユーザーならではの意外なエピソードが聴けるはずです。

谷村 仰志 TAKASHI TANIMURA

広島国際大学 住環境デザイン学科 講師。1975年京都生まれ。2003年京都工芸繊維大学大学院博士後期課程修了、博士(学術)。2004年広島建築数人会所属、2012年 TREES 共同主催、2012年ぐるぐる海友舎プロジェクト役員、2015年 Buffer 共同主宰。